

## ステークホルダーとのコミュニケーション

KOBELCOグループは、ステークホルダーの皆様との積極的なコミュニケーションを実施しています。株主様・投資家様をはじめとする皆様との対話活動や、お客様・お取引先様からのアンケートを通じてステークホルダーの皆様の声を真摯に受け止めるとともに、経営の透明性の向上を重要課題と認識し、適正かつ迅速な情報開示と、幅広い情報公開を進めています。

また、スポーツを通じた社会貢献に取り組むとともに、それぞれの事業所が次世代の育成支援を中心に地域交流・地域振興、環境活動を通じた社会貢献など、地域社会に貢献するさまざまな活動を行っています。

### 株主様・投資家様

#### ■機関投資家

- ・決算説明会(年4回)
- ・テーマ別説明会(2019年5月)
- ・社長スモールミーティング(2019年6月)
- ・工場見学(2019年4月)
- ・機関投資家取材対応(年120回程度)
- ・機関投資家(ESG、議決権行使担当)、議決権行使助言会社との対話(年20回程度)
- ・海外投資家向け個別面談(年複数回)
- ・統合報告書発行(年1回)

#### ■個人投資家

- ・個人投資家向け説明会(2019年11月)
- ・株主様工場見学会(2019年11月)
- ・株主様向け冊子「株主の皆様へ」発行(年2回)
- ・Webサイトを通じた情報提供

 株主・投資家情報  
<https://www.kobelco.co.jp/ir/>

### お客様・お取引先様

当社グループでは、さらなる製品・サービス品質等の向上に向けて、製品の品質やサービスおよび納期など幅広い項目をおうかがいする「お客様アンケート」を実施しています。アンケートの結果を真摯に受け止め、品質・サービスの改善につなげていきます。

### 地域社会の皆様

#### スポーツを通じた社会貢献

##### 神戸製鋼コベルコスティーラーズ「SDGs マッチ」開催

神戸製鋼コベルコスティーラーズは、2020年2月2日に「SDGs マッチ」として開催された、ジャパンラグビートップリーグ2020 NTTドコモレッドハリケーンズ戦に、視覚障がい者の方10名をご招待しました。

ご招待した方々には、ABCラジオ様、NTTドコモ様のご協力のもと、用意した音声レシーバーで実況・解説を聞いていただくとともに、迫力のある選手同士のぶつかる音や大歓声も聞いていただき、ラグビー場の雰囲気を楽しんでいただきました。

試合終了後は両チームの選手とのグリーティングタイムを実施。選手の手に実際に触れて、その大きさや分厚さを感じていただき、参加された方々からは驚きの声が上がっていました。

### 従業員

Next100プロジェクトにおいて、社長をはじめとする経営幹部が、国内外の各事業所を巡り社員と対話をする活動を推進しています。また、社員の仕事や会社に対する意識および組織の状態等について現状・課題を把握する社員意識調査も実施しています。

また、試合会場前には兵庫盲導犬協会のPRブースを設置し、盲導犬の啓発活動を行いました。PR犬とのふれ合いや、選手による募金活動を行い、小さな子どもたちをはじめ、多くの来場者にお立寄りいただきました。

神戸製鋼コベルコスティーラーズは、今後もこのような社会貢献活動に積極的に取り組んでいきます。



#### ラグビー教室の開催

神戸製鋼コベルコスティーラーズは、ラグビーを通じて地域・社会との交流やスポーツの裾野を広げる活動を行い、その活動を通じて子どもたちにスポーツに親しむ機会を提供し、ラグビーの魅力を伝えることを目指しています。その一つとして、2015年度より神戸市教育委員会と連携し、神戸市の小中学校を対象にラグビー教室を実施しています。2019年度は小学校10校、中学校1校で実施、約1,200人の生徒にラグビーを楽しんでいただきました。



#### 国内外における社会貢献

##### 瀬浜サイエンススクエア(兵庫県)

###### ・自然や科学と親しむ「自然教室」を開催

当社グループの地域交流施設「瀬浜サイエンススクエア」では、身近な自然との関わりを通じて環境を大切にすることや感性を育むため、子ども向けのピオトープ観察会やネイチャーラフト教室などの自然教室を開催しています。2004年度の開館当初から16年連続して開催しており、2019年度は約1,400人が参加しました。

また、神戸発電所や神戸線条工場への工場見学の受け入れに加えて、環境学習の場を地域住民の皆様へ提供しています。

##### コベルコ建機(岐阜県、兵庫県、広島県)

###### ・理科の出前教室を実施

コベルコ建機(株)では、子どもたちの理科離れに対する問題意識から、2010年度に広島事業所で開催して以来、毎年理科の出前授業を実施しています。

2019年度は、大垣事業所および大久保事業所において初めて理科の出前教室を開催しました。大垣事業所では、クレーンに使われている安全センサーの仕



組みを工作とプログラミングで体験していただく授業を実施し、大久保事業所では、ショベルのミニチュアを使用して「てこの働き」に関する理科の授業を実施しました。参加者からは、楽しみながら学ぶことができたという評価をいただいております。今後も継続して取り組んでいく予定です。

##### Kobe Precision Technology Sdn. Bhd.(マレーシア)

###### ・学生のキャリア支援やマングローブの植栽

インターンシップの受け入れや特別支援学校への寄付などを行ったほか、マングローブの植栽を実施しました。



##### THAI-KOBE WELDING CO., LTD.(タイ)


###### ・マングローブ修復プロジェクトなどへ参加

2016年よりKOBE MIG WIRE (THAILAND) CO., LTD.と合同でマングローブ修復プロジェクトに参加しています。



#### コベルコ地域社会貢献基金

当社は、創立100周年を迎えた2006年度に「コベルコ地域社会貢献基金」を設立しており、基金を通じて子どもたちを対象としたサポート活動を行っています。

 基金による支援の実績や取り組みの概要については、当社Webサイトをご覧ください。  
[https://www.kobelco.co.jp/about\\_kobelco/csr/fund/](https://www.kobelco.co.jp/about_kobelco/csr/fund/)

